

2017年10月16日発行

事務所 武石地域自治センター内
<http://www2.marukotv.jp/~s-takeshi>
印刷 中澤印刷株式会社



武石わくわく通学合宿

武石地域初めてとなる通学合宿が行われました。
9月26日から29日まで、武石小学校の4年生から6年生の24名が参加しました。

武石公民館に泊まり、朝はここから学校へ。そして夕方公民館へ帰りました。

親から離れて、友達との3泊4日です。

夕飯、朝飯作りや準備は実行委員の皆さんとともに子供達も順番にあたり、温泉に入り、布団を敷き、宿題も一緒にした4日間。親と離れて過ごした子供達は、それぞれ何かを感じ成長したことでしょう。

通学合宿とは…

通学合宿は、異年齢集団の共同生活体験、友達作り、自主・自律的生活体験などを通じ、新しい自分を発見する機会を作ること为目标としています。

また、家庭、地域、学校が連携することの大切さを再認識し、地域のつながりを持つことも目指しています。

合宿の運営には、青少年健全育成会、生活改善グループ、ボランティアなど子育てにかかる団体が通学合宿実行委員会を組織して当たりました。また長野大学生は毎日、10数名が参加協力。住みよいたけしをつくる会子育て・教育文化部会員も運営協力しました。

子育て・教育文化部会

部会長 小林 慎一

みなさんこんにちは。子育て・教育文化部会の小林慎一と申します。住みよい武石をつくる会の専門部会の一つに、子育て・教育文化部会があります。この部会が今年誕生し、活動が始まりました。少し紹介をしたいと思います。

まず、部員は16名です。武石子育て支援を考える会、地域協議会、民生児童委員、小中学校PTA役員、自治会から選出されたみなさん等、様々な立場の方の参画をいただいています。

皆さんは、武石地域の子育て・教育・文化の現状について、また将来についてどのように感じておられるでしょうか。

この部会では、これから更に進むと予想される地域の人口減少・少子高齢化に伴って大人と子ども、子どもと子どもなど、人と人がつながり、互いに育ち合っていく力や、武石の歴史や文化が伝えあい引き継がれていく地域の教育力が弱まっていくことに憂いを感じています。

武石の持っている恵まれた自然・歴史・文化、そして伝え合う力を掘り起し、地域全体が、地域の宝である子どもを守り育てていくむらづくりを目指していきたいと思います。一人の子どもが育つのにむら全体が必要だという言葉があります。10年先、20年先、このように子どもたちが、武石に生まれ、地域に育てられたことに誇りを持ち、将

来にわたって胸を張って力強く生き抜いていく子どもに育ってほしいと願っています。



部会の方針として、

- (1)教育委員会や公民館、子育て支援団体と連携しながら子育て環境の充実を図る。
 - (2)地域の歴史資料を保存し、子どもたちに伝え、地域を守る教育の実践。
 - (3)ともしび博物館の活動を支援し文化を発信する。
- 等を今後少しずつ進めていきたいと思います。

今年度は、多くのことはできませんが、1月に「武石っ子 子育てフォーラム」(仮称)を公民館で開催したいと考えています。このフォーラムで地域の皆さんに、まず武石の子どもたちや子育て支援活動を知っていただき、ともに武石地域の子どもを守り育てる一翼を担っていただきたいと願っています。武石の子育て、教育・文化を通して、大いに語り合しましょう。

産業・経済部会

部会長 橋詰 真由美

産業・経済部会は21名で構成されています。

地域の生産人口の流出による人口減少と少子高齢化による産業構造の変化が起こり、また、地元での就労が出来ず地域外での就労が増えたため、買い物もついでに地域外で済ます等により、店舗の減少(跡継ぎ問題もありますが)が起こり、地域内の店舗のみでは生活できない状況が生まれました。

当部会としては、

1 耕作放棄地の有効利用

- ・新規農業就労者の生活を成り立たせる為の協力
- ・現農業者の耕地拡大→大型化
- ・農業公園等の観光利用→短期滞在型観光

2 新たな特産品開発と労働力確保

(1)6次産業化の研究

- ・原材料の生産、加工、販売までを一体化
 - ・生産、加工までを一体化し、販売は委託
 - ・原材料は委託して、加工から販売までを一体化
- 等、6次化も色々な形があると思われます。

(2)鹿肉の利用～ドッグフード等

3 都市との交流

まずは練馬から現状分析
地域に眠る観光資源を有効活用する。

4 経済面からみた買い物弱者対策

移動販売車・スーパー等

武石を盛り上げる
人々グループ紹介

にやかな たけし

カフェなかはら 中原 弓枝さん

下武石の信号から市道を約50m下った左側に「カフェなかはら」があります。落ち着いた雰囲気の店内には、テーブル席とカウンター席が18席並び、平日はシニアのお客さんの方が多いとの事ですが、この日は土曜日のお昼過ぎということもあり、若い女性グループや夫婦連れのお客さんも訪れていました。

「シニアの方に気軽に何度でも利用してもらい、知り合いとの会話がはずむようなお店にしたい」と今年の4月にオープン、それから半年が経ちましたが、「たくさんの方に利用いただき、本当にやって良かったと思うような声援をいただいています」と中原弓枝さんは手応えを話していました。

メニューは、500円の日替わりランチと300円の軽食セットの二種類、「年金暮らしのお年寄りにも週に何度も来てもらえるように価格を低く抑えています」との事。日替わりランチでは、「旬の野菜を出来るだけ多く使うようにしています。これからは、おでんやシチュー、栗ご飯や炊き込みご飯など秋らしくて暖かいメニューを増やしていきたい」と話していました。

10月28日、29日に開催の「武石おさんぽギャラリー」では、「カフェなかはら」は甘味処として、「豚汁と栗ご飯セット」、「お汁粉と漬物セット」、「デザートと飲み物セット」の3品、全て300円の特別メニューで営業するとの事です。

お散歩がてら「カフェなかはら」に寄ってみてはいかがでしょうか。

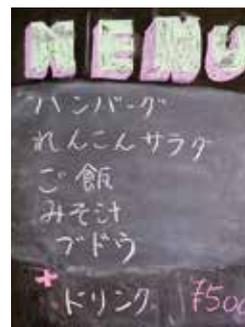


▲「CAFEなかはら」が目印
左側路地奥に駐車場があります

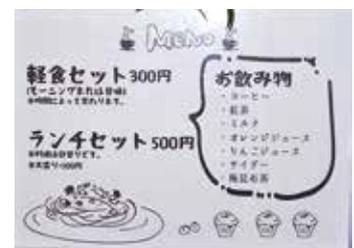
カフェなかはら
中原弓枝さん



▲店内/テーブル席と奥に
カウンター席があります



▲日替わりランチには
ドリンクが付きます



農業を地域おこしの柱として、農商工業の連携を図り、上記のような事柄を調査研究をすることで、農産物の生産の向上・新たな雇用を起こし、Uターン・Jターンを増やすことを目指します。

他の部会ともかかわる事柄も多いですが、協力

できる事はともに知恵を出し合いながら進めていきたいと思ひます。



エリアトック整備事業が 始まりました

◆実施業者が決定

9月初め実施事業者の選定が行われ3社の入札の結果、(株)エリアトックが落札となりました。

完成は12月20日の予定ですが、11月下旬から各地区ごとに、戸別受信機の各世帯等への受け渡しが始まります。別にお知らせする日程により、各公民館等でお受け取りください。その際は、本年度の加入負担金1台当たり1,500円をお持ちください。同時に受信機の取り扱いの説明と、受信状況の確認作業を行います。

◆加入世帯約900世帯に

自治会を通じて、9月末時点で約900世帯の加入申し込みをいただいています。また事業所や公民館への設置などの申し込みもあり、1,000台ほどの加入の見込みです。

◆加入者負担金年4,000円に(本年度は1,500円)

エリアトックの毎年の維持費用は、各世帯からの加入負担金で賄われます。

8月21日の情報伝達無線システム運営委員会において、加入負担金は年4,000円と決定されまし

た。平成29年度は試験運用期間を含め約4か月の運用となるため、1,500円となります。

費用の主なもの、アナウンサー人件費、施設の更新積立金、保険料などです。

◆来年度以降の加入の場合の負担金

本年度期日までに申し込みをいただいた方は、当初の設置費用は、上田市の補助金(武石村の持ち寄り基金)から支出されるため、各世帯の負担はありません。

来年度以降については市の補助金がありませんので、加入される場合は1台5,000円の設置費用をいただくこととなります。

武石総合センター建設説明会が開催

8月4日から19日にかけて7回にわたり、地域住民、各種団体を対象とした説明会が開催され計約100名の方が参加されました。

市から改築、建設に至った理由や基本構想が説明されました。参加者からは、センターの立地環境、保育園との関係、市民が気軽に利用できるスペース、駐車場の位置・利用、外部トイレなど多くの要望・意見が出されました。

お知らせコーナー

秋の 行事

第28回 ともしびの里駅伝

10月22日(日)10時30分
ともしび博物館前スタート

武石の秋の恒例行事ともしびの里駅伝が開催されます。

旧権現保育園～中沖バス停～自治センターの周回コースを2周

武石地域はもちろん近郷、県外からも102チームが参加します。みんなで応援しましょう。

武石地区社会福祉協議会住民会議

テーマ▶防災について

日時▶11月18日(土) 13時30分から

会場▶武石公民館ホール

武石観光センターそば祭り

日時▶11月11日(土)・12日(日)

会場▶武石観光センター

3つのイベント 同時開催

開催日時▶10月28日(土) 10時～16時

29日(日) 10時～15時【時間は目安】

ともしびの里文化祭

会場▶武石公民館ホール、第1会議室

盆栽、菊展、絵画、書道、写真、手芸等皆さんの力作が展示されます。

第23回武石支所JAフェスティバル

産直農海産物即売、馬肉うどん、和牛丸焼き
そば販売、農機具等展示販売、各種展示販売等
催し物多数

武石おさんぼギャラリー(第2回)の開催...

今年は昨年を上回る27の個人、団体が出展します。手作りクラフト品、収集品、アンティーク物品、農産物の展示販売、小・中学校・丸子修学館高校などの発表・製品販売、音楽の演奏など多彩。

主催▶武石おさんぼギャラリー実行委員会

場所▶旧武石銀座

(武石郵便局からカフェなかはら付近まで)